

情報システム部門の実態調査アンケート結果を「法人IT調査レポート」にて公開

当社は、情報システム部門で働く方々をとりまく環境を把握するため、国内企業の情報システム部門を対象とした実態調査を2021年から毎年実施しています。今年も企業規模別の情報システム部門の平均人数や今後の人員計画、組織が抱える課題、システムの現状、各自のキャリアに関する内容などについて調査を実施し、情報システム関連業務の従事者から359件の回答を得ました。

サマリと主な結果(抜粋)

情報システム部門の今後の人員計画について、「現状維持」と回答した企業は昨年と比べ10%近く減り、「増員方針」と回答した企業が約9%増加しました。経営層とのミーティング頻度について、「ほとんどない」という回答が30%近くにのぼり、実施している企業の中では「月に1回程度」との回答が最も多い結果となりました。

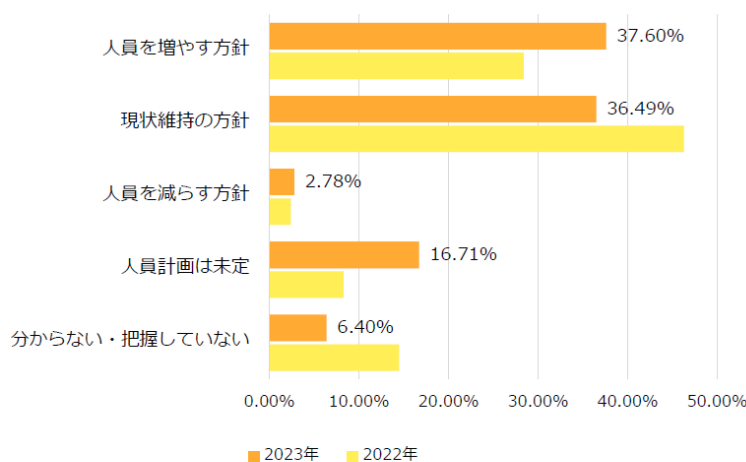
また、「経営や他部署が情シスに求める役割に変化を感じるか」という問いには、約6割が「感じる」と回答し、企業におけるシステム部門への期待が変化してきていることがわかります。具体的な変化としては、DXやAIなどの新技術、セキュリティといったテーマへの対応依頼や相談が増えているとの声が多く、またそれらの推進役としての期待が高まっているという意見も見られました。

このほかにも、年収や転職意向などキャリアに関する調査結果を紹介しています。これによると、基本給の増減について、約半数が「増えた」と回答した一方、「変わらない」は約38%でした。

設問

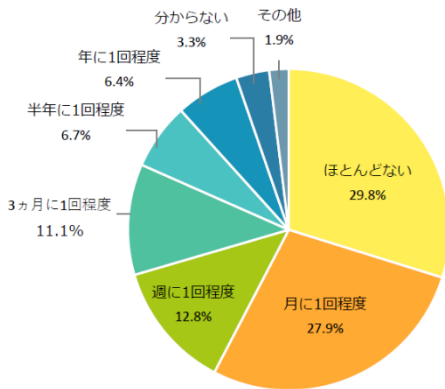
今後1年間の情報システム部門の人員について
お答えください(正社員、それ以外も含む)。

今後1年の人員方針



設問 経営層と情報システム部員の間で行われるミーティングの頻度はどの程度でしょうか。(役職、参加人数・内容は問いません)

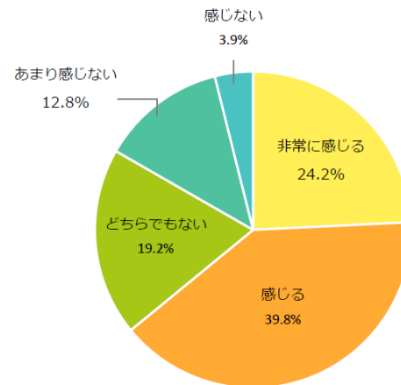
経営層とのミーティング頻度



N=359

設問 直近数年で、経営や社内他部署が情報システム部門に求める役割や期待は、変化していると感じますか？

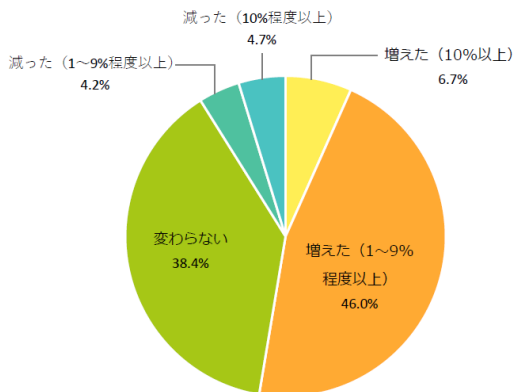
求められる役割や期待の変化



N=359

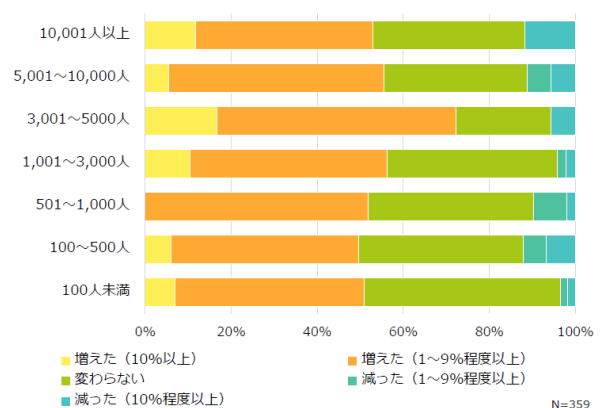
設問 昨年度と比較し、基本給の増減はどの程度でしたか？(残業代や各種手当は除きます)

基本給の増減 (昨年比)



N=359

従業員規模別



N=359

調査概要

- ・ 調査対象 IT、システム部門従事者(国内)
- ・ 調査方法 インターネットによるアンケート調査
- ・ 調査期間 2023年8月28日~9月8日
- ・ 調査機関 株式会社インターネットイニシアティブによる自社調査
- ・ 有効回答数 359件

➤ 資料ダウンロード

より詳細なレポートをご覧になりたい場合は、以下サイトよりお申し込みください。(登録後、レポートがダウンロードできます。)

<https://www.ij.ad.jp/svcsol/survey/all-it/2023/>

「法人IT調査レポート」について

今回の調査以外にも、「法人IT調査レポート」では、情報システム部門の動向や実態を把握するための独自アンケートを多数実施しています。今後の取り組みの参考になるような情シスの「ホンネ」が詰まった回答は、こちらからご覧ください。

➤ 法人IT調査レポート 特設サイト

<https://www.ij.ad.jp/svcsol/survey/>

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 太田、増田

TEL: 03-5205-6310 FAX: 03-5205-6377

E-mail: press@iij.ad.jp URL: <https://www.iij.ad.jp/>

※本プレスリリースに記載されている社名、サービス名などは、各社の商標あるいは登録商標です。